

放射線科・PETセンターに受診された患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、画像検査と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 新型コロナワクチン接種後のリンパ節反応性効果の解明：FDG-PET/CT 画像を用いた検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学 放射線科学講座 診療講師 丸山薫

《研究の目的》 新型コロナワクチン接種後の反応を FDG-PET/CT 検査を用いて評価し、ワクチン関連情報を収集・集計して、反応性との関係性を分析、反応性に関する因子を解明します。その結果を診療に還元することで、診断の向上と、ワクチンの効果を理解・周知させることで、医療の質の向上に役立てるとともに、広くワクチンの影響や動向・現状など情報を正確に開示することを目的とします。

《研究期間》 倫理審査委員会承認後～2024年2月29日

《研究の方法》

●対象となる患者さん、がん検診者

悪性腫瘍、脳腫瘍、心サルコイドーシス、大動脈炎で PET 適応の患者さんとがん検診者で、2021年5月1日から2023年12月31日の間に FDG-PET/CT の検査を受けた方、もしくはこれから受ける方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：ワクチンの情報(ワクチン種類、摂取日、部位、回数)、病歴、基礎疾患、診断名、年齢、性別、出身、身体所見、PET 検査情報(絶食時間、血糖値、検査薬の量と投与部位、検査時間、検査台 speed)、検査結果(画像検査)等

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学 総合医療センター 放射線科/PET センター

担当医師 関西医科大学 放射線科 病院講師 丸山 薫

住所 〒570-8507 大阪府 守口市文園町 10 番 15 号

電話 06-6992-1001 (代表) FAX 06-6992-4846